

ルチャーターが根付いている新島村だからこそ必要だと思う。

全国でもスケボーパークは増えている。アクティビティがたくさんあるところに人は来る。目的型観光になっている今、観光動機・来島動機になるものの創出が必要。東京都や国がやってくれるのを待っていたら、取り残されてしまう。未来への投資をしなければ、繁栄はない。タネを撒かないのに芽が出るわけがないし、実を取ることができない。

副村長は将来的に若い世代に多くの負担をかけないために、(同僚議員への答弁で)財政調整基金の必要性を話していたが、このままではその若者がいなくなる。現時点で子供の数が年々減っている。移住も定住も、観光もリターンも新島村が魅力的な面白い島に

ならなければいけない。まずは、できることから、観光の目玉、島民との交流もできるスポーツフィールドについて村独自の対策を検討していただきたい。

**問** 夏期海岸におけるヒリー(日除け)を今年に設置する予定があるのか？

また、昨年流されてしまった和田浜海岸の浮島は、今年に新たに設置予定か？

**答** ヒリーの設置について、地区ごとの現状を把握し、担当課において協議し、最終的判断をしたが、村として予算計上もなく設置予定もない。しかしながら、本村のある団体が地元の子供たちのためとして、ヒリーの設置を検討しており、設置にあたって、相談を受けている。

浮島については昨年度、

台風により破損され使用できなくなったため、現在、新たに浮島を購入するため契約を済ませ納品待ちの状態で、納品が完了すれば設置を行う。



▲暑い砂浜でオアシス的存在ヒリー(日除け)

**議員  
研修  
報告**

3年ぶりに再開した各種研修に参加しました。

議員間討論、住民と歩む議会、周知の期間を設けることなどを学び、議会活動に参考にしました(文・木村)

東京都町村議会議員研修会  
(5月11日水)

各議員が多様な住民の意見を代弁して議員間で討議し、住民と合意形成する重要性を学びました。

町村議会議長・副議長研修  
(5月30日月)

『町村議会のあるべき姿』『町村議会議員報酬について』『地方議会とハラスメント』の3本立ての研修。「議員のなり手不足は一朝一夕で解消できず、正攻法を着実に進められない」「住民と歩む議会は立候補者の掘り起こしにも役立っている」という文言を受け止めました。